Growth Mind Consultant：GMCコース

いよいよ始動！

GMCとは、ネクスト・ソサエティにおいて、STGの精神で、Changrowを生み出し、社会に貢献する存在である。

教えることはできない
だからこそ学びとる環境を

プログラムの内容と全体像

2016年	日　程		主なテーマ	内　容			その他 ラーニング・システム
セッション1	1月	1/9(土)、10(日)	グロースマインドの探求と新たな挑戦	事前課題	①目的とは　②Growth Mind Consultant とは　③新しい時代のマネジメント観 ④ビジョン形成とビジョンマネジメント	実 習 体験実習による共感域や想像力を高める複合学習 実践実習による観察眼の育成	自学自習 ⇔ SNSラーニング 各回テーマと学習進度に合わせた課題レポート メンバー間による積極的な相互学習の場
セッション2	2月	2/6(土)、7(日)	理解と表現、そして構造化	リフレクション ＆ プレゼンテーション	①構造の見える化　②役割（グループ研究）		
セッション3	3月	3/4(金)～6(日) ※合宿（後日案内）	受容と対話、そして創発	リフレクション ＆ プレゼンテーション	①コンフリクトへの対処　②問いを立てる　③場を読む　④収束力と拡散		
セッション4	4月	4/2(土)、3(日)	区別化、そしてスタンスの確立	リフレクション ＆ プレゼンテーション	①区別化　②創作実習トライアル		
セッション5	5月	5/7(土)、8(日)	訴求力、そして改革へのアプローチ	リフレクション ＆ プレゼンテーション	①訴求力と影響力　②経営視点における改善提案　③マネジメントの成功要因		
セッション6	6月	6/4(土)、5(日)	統合、そして新たなスタート	リフレクション ＆ プレゼンテーション	①手法とは　②最適なツール選択と新しい価値の創造　③修了式		
1. 修了者として卒業を選択			2. 認定を目指し、6ヶ月間の学びを活かした実践とそのレポートに取り組む				《プログラム補足事項》 ① セッション時間：初日　10:00～19:00 2日目　9:00～16:30 ② 合宿に関して：現地集合、現地解散が原則 ③ 参加条件：全てのセッションに参加し、提示された課題を提出すること。
認定セッション	9月	9/3(土)、4(日)	GMCへの道：「実践リフレクション」	リフレクション ＆ プレゼンテーション	①実践レポート：発表～質疑応答　②GMCの未来観測　③認定式		

特徴その1：リフレクション

毎回必ず行うリフレクションは、非常に重要なポイントです。リフレクションとは、自らの現状を振り返って内省し、その体験から学びを得ることです。知って、実行したことを定期的に検証する。これを繰り返すことで、次なる実行への見直しをかけていくことが可能となります。同時に共に集まったメンバーが、それぞれの経験を持ち寄りますので、お互いの経験を通して豊かに学び合うことも可能です。そしてまた、マネジメントとは「経験の科学」であり、この機会を通して自らの体験から学ぶことを習慣化することは、マネジメント力を高める上でも重要だと言えます。だからこそ本コースでは、己の体験をベースに学びを迅速に促進させます。

特徴その2：徹底した体験学習

GMCとして必要な基礎知識はもちろんですが、少人数制でしかできない徹底した体験学習により、そのベースと筋力を確実にトレーニングしていきます。さらに、セッション以外で取り組んで頂くホームワークは、その学びを最大限に促進させます。だからといって、日常生活を圧迫するほどハードルの高い課題が要求されることはありません。自身の中にあるGMCとしての視点を開花させていく楽しい機会です。そして、これら総合的なプロセスを通して「技術を越えた技術」である「メタスキル」が醸成され、結実していきます。6ヶ月という長いようで短い時間は、まさにその先の人生を飛躍的に変化させるターニングポイントとなるでしょう。

特徴その3：選択可能なゴール

GMCとしての学びの期間は6ヶ月。セッションに全て参加し、課題を提出することがコース修了の条件です。それらをクリアすることで修了証は授与されます。その上で、6ヶ月間の学び全てをベースに、自身の持っている現場、あるいは新たに創出した現場において、GMCとしての実践とそのレポート、さらに認定セッションにおいて事例発表を行うことによって、認定の取得が可能となります。座学に終わらせず、即実践し、自らChangrowを生み出していくことこそ、この社会の前進を支える資源になるということ。全てはそのためのプロセスであると同時に、自分の望みに応じて、どこまで取り組むのかを、自ら選択していくことが可能です。

進化し続けるGMC

Changrowを必要としている現場は、社会に溢れています。そのニーズに応えていくことはGMCの使命。時にお互いの強みを活かしあい、相互支援によって成り立つ現場もあることでしょう。だからこそ、認定者各々の現場で積まれる経験と実践は、全てのGMCにとって共通の財産です。そこで、新たなコミュニティ、GMCネットワーク（仮称）における定期的なリフレクション、事例発表・研究、ツール開発などにより、共に進化し続け、社会に貢献する実働を生み出していきます。